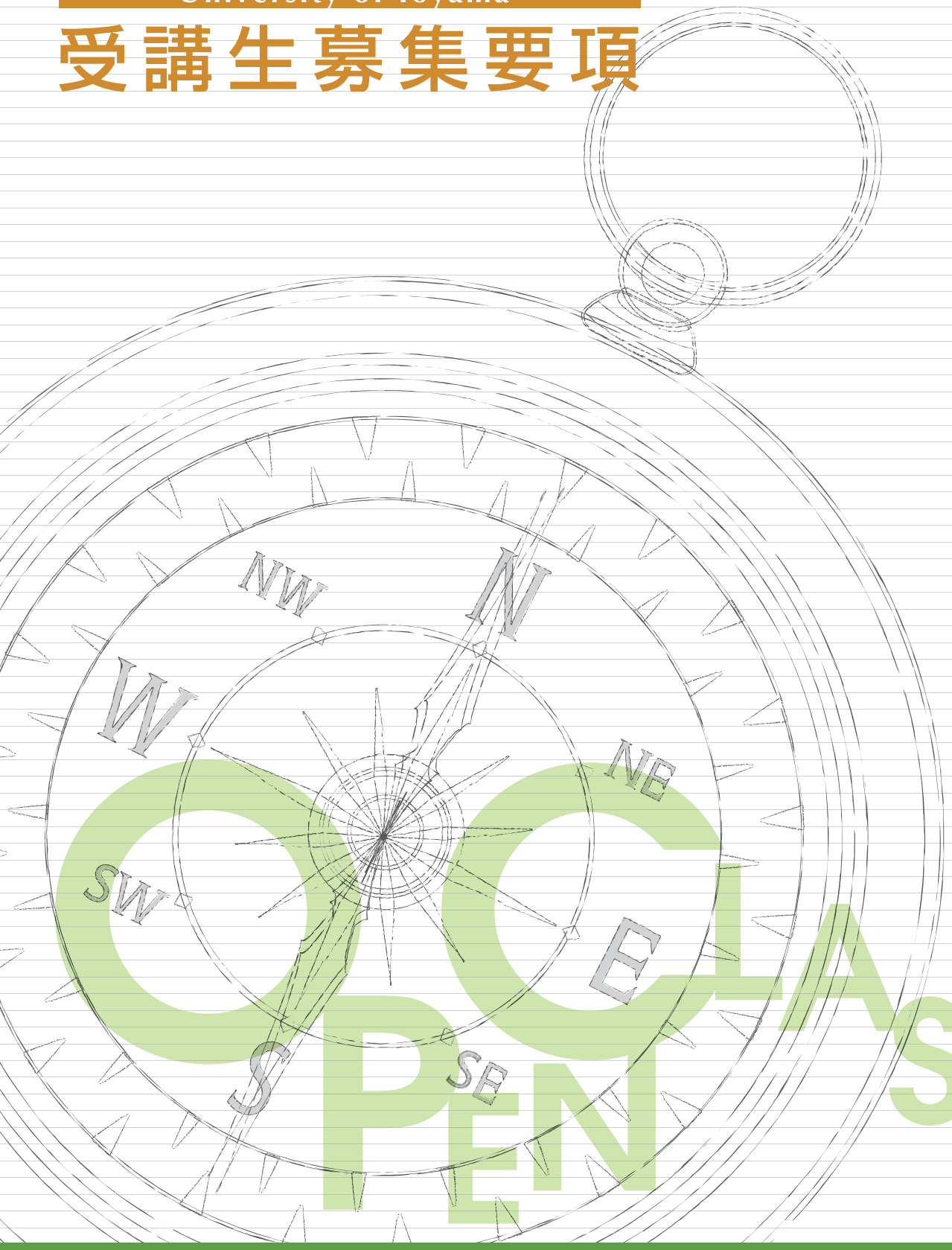
平成22年度 後学期

富山大学 オープン・クラス

University of Toyama

受講生募集要項

富大生と一緒に学べます！





富山大学地域連携推進機構 生涯学習部門

平成22年度後学期授業日程

キャンパス	五福キャンパス	高岡キャンパス	杉谷キャンパス
授　　業	10月 4日（月）～ 12月 22日（水）		
冬季休業	12月23日（木）～ 1月 3日（月）		
授　　業	1月 4日（火）～ 2月 2日（水）		
補講・試験	2月3日（木）～ 2月9日（水）		2月3日（木）、2月 4日（金） 2月7日（月）～ 2月17日（木）
備　　考	＊ 1月14日（金）は大学入試センター試験準備のため休講とします。 （大学入試センター試験は、1月15日（土）、16日（日）に実施されます。） ＊12月22日（水）は金曜日の授業を行います。 ＊ 1月11日（火）は月曜日の授業を行います。		

授　業　時　間

時限	1　限	2　限	3　限	4　限	5　限	夜1限 （6限）	夜2限 （7限）
時間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

富山大学のオープン・クラスについて

富山大学では、本学の授業を「オープン・クラス」と称して公開し、学生とともに教室で受講していただく市民一般の方々を募集します。

これは、本学が行う大学開放活動の一環で、各学部及び教養教育(注1)（以下「学部等」という。）が開設している授業を公開し、生涯学習に対する社会的要請に応えるとともに、地域社会と大学との連携をますます深めようとするものです。

この機会に、ぜひ本学の学生・教職員と一緒にキャンパスライフをご体験ください。

なお、「オープン・クラス」の受講に当たっては、受講生(注2)として登録していただく必要があります。受講手続については、各キャンパスで異なりますのでご注意ください。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであるため、授業内容がご希望に沿うものであるかどうかを試聴期間中に充分ご検討されたうえで、ご登録ください。

（注1）本学の教養教育は、全教員で担当するという、いわゆる「全学出動方式」により実施されています。
（注2）「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

富山大学地域連携推進機構　生涯学習部門

目　　次

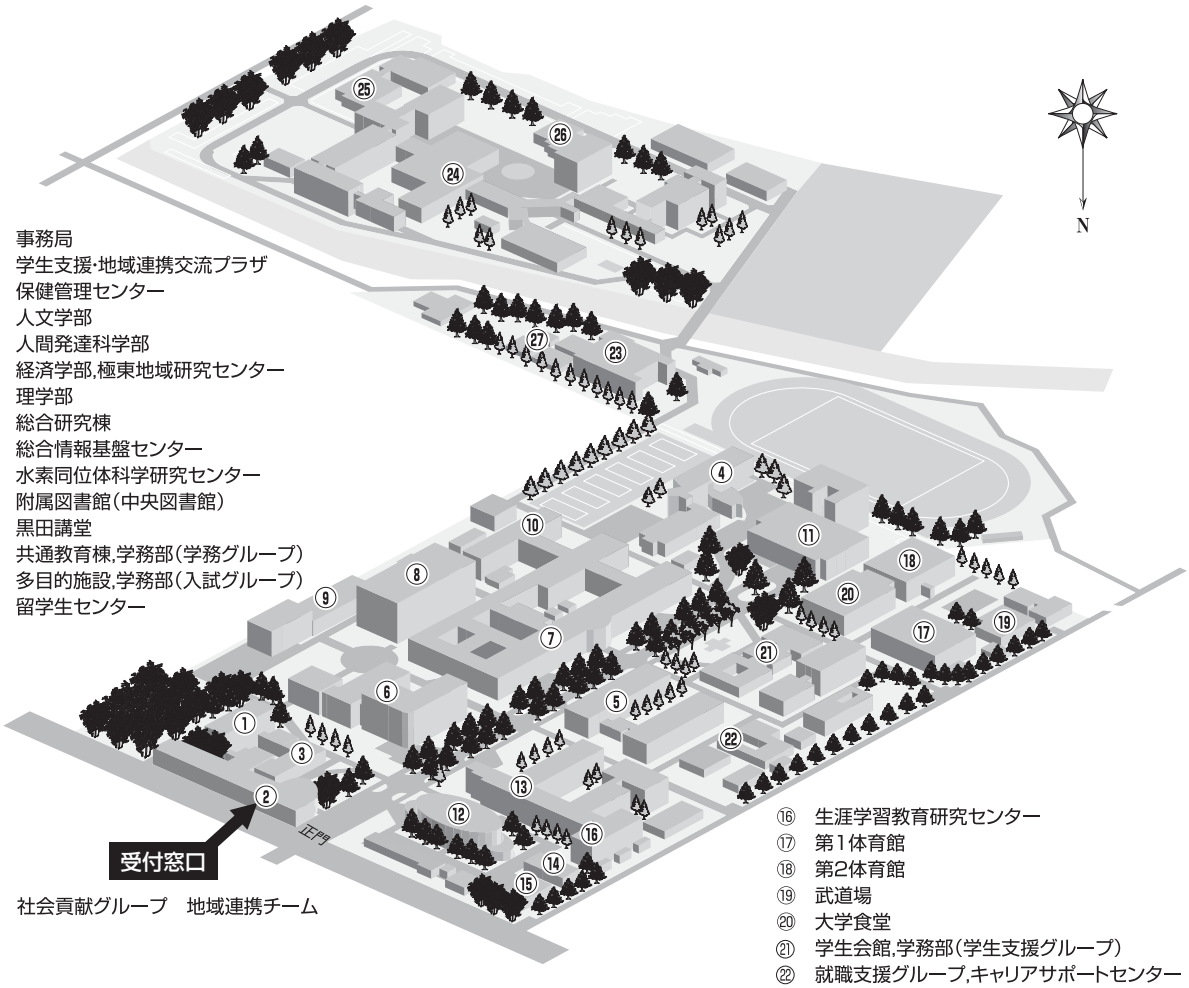
富山大学のオープン・クラスについて

五福キャンパス
Ⅰ　実施形態…… 5
Ⅱ　受講手続…… 6
Ⅲ　受講に際して…… 7
Ⅳ　その他…… 8
オープン・クラス授業科目一覧
◯教養教育……11
◯専門科目
・人文学部……13
・人間発達科学部……16
・経済学部……18
・理学部……20
・工学部……22
受講希望調書（五福キャンパス）……27

高岡キャンパス
Ⅰ　実施形態……31
Ⅱ　受講手続……32
Ⅲ　受講に際して……33
オープン・クラス授業科目一覧
・芸術文化学部……35
受講希望調書（高岡キャンパス）……37

杉谷キャンパス
Ⅰ　実施形態……41
Ⅱ　受講手続……42
Ⅲ　受講に際して……43
Ⅳ　その他……44
オープン・クラス授業科目一覧
◯教養教育……46
◯専門科目
・医学部……46
受講希望調書（杉谷キャンパス）……47

五福キャンパス



① 事務局
② 学生支援･地域連携交流プラザ
③ 保健管理センター
④ 人文学部
⑤ 人間発達科学部
⑥ 経済学部,極東地域研究センター
⑦ 理学部
⑧ 総合研究棟
⑨ 総合情報基盤センター
⑩ 水素同位体科学研究センター
⑪ 附属図書館（中央図書館）
⑫ 黒田講堂
⑬ 共通教育棟,学務部（学務グループ）
⑭ 多目的施設,学務部（入試グループ）
⑮ 留学生センター

社会貢献グループ　地域連携チーム

⑯ 生涯学習教育研究センター
⑰ 第1体育館
⑱ 第2体育館
⑲ 武道場
⑳ 大学食堂
㉑ 学生会館,学務部（学生支援グループ）
㉒ 就職支援グループ,キャリアサポートセンター
㉓ 第3体育館
㉔ 工学部
㉕ 地域連携推進機構産学連携部門
㉖ 第2大学食堂
㉗ 学生支援施設

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P 11 ～P 25 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分していますので、参考にしてください。

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

なお、「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合には受講できないことがあります。

（開講期間及び授業時間）

3　**開講期間は、平成 22 年 10 月４日 (月) ～平成 23 年２月２日 (水) まで** です。

授業時間は、次のとおりです。

時限	1　限	2　限	3　限	4　限	5　限	夜１限 （６限）	夜２限 （７限）
時間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

（試聴授業等）

4　最初の授業は試聴授業として扱い、また、最終回の授業は単位認定のための試験が実施されることが多いため、非公開授業とします。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

1　本要項に添付してある「受講希望調書（五福キャンパス）」を**９月６日（月）から９月24日（金）まで**に五福キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはＦＡＸでお願いいたします。

2　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴期間中にお付けいただきますので、紛失されないようご注意願います。

（受講の試聴期間）

3　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、以下のように「試聴期間」を設けます。この期間中に受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

試聴期間：平成22年10月4日(月)～平成22年10月8日(金)

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

4　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴期間中に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、五福キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

五福キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届

・受講料

・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

五福キャンパス受講生窓口は、次のとおりです。

富山大学社会貢献グループ地域連携チーム
〒930-8555　富山市五福3190
ＴＥＬ　076－445－6956　ＦＡＸ　076－445－6033

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、五福キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。

受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　8,300 円

（消費税込みです。**授業科目によっては受講料が 8,300 円以外の科目があります。**

その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。

（受講証の交付）

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。

また、複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１部のみの発行となります。既に受講証の交付を受けている場合には、手続きの際に受講証をご提示ください。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講について）

3　休・補講の連絡については教員の指示や各学部等掲示板での周知にご注意ください。

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　受講生は、図書館の利用ができます。利用の際には、受講証をご提示ください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　受講生は、学生教育研究災害傷害保険に加入できます。この保険は、授業中、通学中の事故及び学校施設等相互間の移動中に身体に傷害を被った場合に保険金が支払われる制度です。

なお、科目によっては当該保険に必ず加入していただく科目がありますのでご注意願います。

保険料は年間 950 円～ 1,200 円です。

加入を希望される場合は、五福キャンパス受講生窓口で手続きを行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共の交通機関等をご利用ください。

これに違反したトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

（総合案内先、問い合わせ先）

1　「オープン・クラス」に関するお問い合わせは、下記五福キャンパス受講生窓口までお願いします。

富山大学社会貢献グループ　地域連携チーム
〒 930-8555　富山市五福 3190
TEL　076 － 445 － 6956　FAX　076 － 445 － 6033
ホームページアドレス　http://www.life.u-toyama.ac.jp/
E メール　lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

2　授業内容の紹介（シラバス）は、五福キャンパス受講生窓口において自由にご覧いただくことができます。また、本学ホームページの「富山大学授業案内」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に各学部の授業内容の紹介（シラバス）が掲載されておりますのでご覧ください。

その他、本学ホームページの「Web 掲示情報」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/information/）に、教室変更、休講、補講などについての情報が掲載されています。各学部の掲示板と併せてご確認願います。

なお、「オープン・クラス」に関する授業内容等については、学部等においてもお問い合わせできます。

○教養教育	
学務グループ教養教育チーム	TEL 076-445-6031
○人文学部	
人文系支援グループ教務担当	TEL 076-445-6138
○人間発達科学部	
人間発達系支援グループ教務担当	TEL 076-445-6258
○経済学部	
経済系支援グループ教務担当	TEL 076-445-6408
○理学部	
理学系支援グループ教務担当	TEL 076-445-6546
○工学部	
工学系支援グループ教務担当	TEL 076-445-6698

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧の説明等

1　「授業曜日・時限」欄の「金・３」とは、金曜日の３限を示します。
　なお、授業時間は、次のとおりとなっています。

時限	１　限	２　限	３　限	４　限	５　限	夜１限 （６限）	夜２限 （７限）
時間	８：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

2　難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分しています。
A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）
B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）
C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

3　**受講料（すべて消費税込みです。）が 8,300 円以外の科目については、備考欄にその金額を記載してあります。**

4　一部、学期の途中から始まる授業があります。この授業の受講を希望する方は、授業の開始日に五福キャンパス受講生窓口において指示を受けて下さい。

5　事前に教室配置図等で講義室をご確認ください。
　なお、受講者数等の関係で講義室が変更になることがあります。教員の指示や変更掲示にご注意ください。

オープン・クラス授業科目一覧

○教養教育

学部等名：教養教育（五福）

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	備考
1	人間と倫理	田畑 真美	火・5	共通A 21	5	A	
2	こころの科学	喜田 裕子	火・2	共通B 21	5	A	
3	こころの科学	佐藤 徳	木・5	共通A 32	若干名	A	
4	現代と教育	廣田 忍	木・5	共通E 32	5	A	過去の学校教育に疑問を強く持ったことのある人
5	日本の歴史と社会	高橋 浩二	火・1	共通D 22	5	A	
6	日本の歴史と社会	黒崎 直	木・5	共通D 12	5	A	
7	日本文学	奥野 美友紀	火・1	共通C 11	10	A	
8	日本文学	二村 文人	火・2	共通C 11	5	A	
9	外国文学	吉田 泉	火・5	共通C 12	5	A	
10	音楽	大谷 多賀子	月・2	共通C 22	5	A	
11	現代社会論	伊藤 智樹	火・5	共通D 22	5	A	
12	日本国憲法	八木 保夫	火・2	共通C 22	5	A	
13	日本国憲法	栗田 佳泰	木・5	共通C 13	10	A	
14	経済・経営データを読む	両角 良子	火・5	共通A 34	若干名	A	シラバスを熟読のうえ、受講してください。
15	日本の企業経営	内田 康郎	火・2	共通D 21	5	A	
16	地球と環境	張 勁	月・2	共通D 22	若干名	A	
17	生命の世界	蒲池 浩之	火・1	共通D 12	5	A	
18	生命の世界	山崎 裕治	木・5	共通E 23	10	A	
19	化学物質の世界	宮崎 章	火・1	共通D 21	若干名	A	シラバスの一般学習目標を理解したうえで履修をご検討ください。
20	物理の世界	田山 孝	月・2	共通A 33	5	A	
21	自然と情報の数理	永井 節夫	火・5	共通E 21	3	A	
22	技術の世界	升方 勝己	火・5	共通E 22	5	A	
23	材料の科学	寺山 清志	木・5	共通E 31	3	A	
24	生活の科学	神川 康子	火・5	共通A 31	10	A	大学生対象の講義であることをご理解のうえ受講してください。
25	教養原論演習（富山の自然とフィールドサイエンス 2）	竹内 章	集中	未定	若干名	A	詳細については、別途お問い合わせ下さい。
26	人権と福祉	小倉 利丸	金夜・2	未定	5	A	講義室については、別途お問い合わせ下さい。
27	環日本海	岩内 秀徳	木・5	共通A 31	10	A	
28	現代の世界（時事的問題）	小倉 利丸	集中	未定	若干名	A	詳細については、別途お問い合わせ下さい。
29	総合科目特殊講義「日本海学」	和田 直也	火・5	共通 B21	5	A	

学部等名：教養教育（五福）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
30	ドイツ語Ｂ（４）	ヴォルフガング ツォウベク	火・１	共通Ｂ 34	３	Ｂ	
31	ドイツ語Ｂ（４）	ヴォルフガング ツォウベク	水・４	共通Ｂ 34	３	Ｂ	
32	フランス語Ｂ（4）	近　藤　壽　良	金・４	共通Ｅ 34	制限なし	Ｂ	
33	ロシア語Ｂ（4）	青　木　恭　子	月・２	共通Ｂ 31	５	Ｂ	
34	中国語Ｂ（4）	楊　　峰	火・４	共通Ａ 23	５	Ｂ	
35	中国語Ｂ（4）	応　　広　建	火・４	共通Ａ 31	５	Ｂ	
36	中国語Ｂ（4）	応　　広　建	金・４	共通Ａ 31	５	Ｂ	
37	ラテン語Ｂ（4）	松　崎　一　平	月・２	共通Ｂ 34	制限なし	Ｂ	ラテン語Ｂ（３）の受講者か、それと同等のラテン語初等文法の知識を有する方のみ受講可能とします。
38	健康・スポーツ論	布　村　忠　弘	月・１	共通Ｃ 11	５	Ａ	6,300 円 7.5 週
39	健康・スポーツ論	大　川　信　行	月・４	共通Ｃ 12	３	Ａ	6,300 円 7.5 週
40	健康・スポーツ論	小野寺　孝　一	木・１	共通Ｃ 11	若干名	Ａ	6,300 円 7.5 週
41	健康・スポーツ論	小野寺　孝　一	木・２	共通Ｃ 11	若干名	Ａ	6,300 円 7.5 週
42	健康・スポーツ論	堀　田　朋　基	木・３	共通Ｃ 11	５	Ａ	6,300 円 7.5 週
43	健康・スポーツ演習	横　山　泰　行	水・１	共通Ｃ 11	10	Ａ	6,300 円 7.5 週
44	言語表現	佐　山　三千雄	月・４	共通 B21	10	Ａ	
45	言語表現	黒　岡　武　俊	月・４	工学部 端末室	５	Ａ	
46	言語表現	坂　　幸　夫	火・３	共通Ｄ 21	３	Ａ	
47	コロキアム（世界の映画）	末　岡　　宏	月・５	共通Ｃ 13	20	Ａ	
48	コロキアム（競馬学）	立　川　健　治	月・５	人文 503	５	Ａ	

※授業曜日･時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○専門科目

学部名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
1	西洋思想史	木　下　　喬	月・3	人文3	5	B	
2	哲学特殊講義	木　下　　喬	金・2	人文2	5	B	
3	西洋古典語	永　井　龍　男	木・5	人文601	3	B	
4	哲学講読	永　井　龍　男	木・1	人文3	3	A	
5	西洋思想史	永　井　龍　男	火・3	人文3	5	B	
6	人間学演習Ⅰ	松　崎　一　平	火・2	人文601	制限なし	B	
7	宗教思想	松　崎　一　平	金・3	人文4	制限なし	A	
8	人間学演習Ⅰ	田　畑　真　美	木・4	人文601	3	C	
9	人間学講読	田　畑　真　美	木・3	人文601	3	A	
10	言語学特殊講義	呉　人　　恵	火・4	人文701	3	B	
11	言語学特殊講義Ｅ	樋　野　幸　男	金・4	人文2	10	B	
12	言語学概論Ⅰ	安　藤　智　子	木・4	人文4	5	A	
13	音声学Ⅱ	安　藤　智　子	火・3	人文701	3	B	音声学Ⅰ相当の内容を学び終えた人を対象とします。
14	心理学特殊講義	海老原　直　邦	火・3	人文5	5	B	
15	心理学概論Ⅰ	喜　田　裕　子 海老原　直　邦 黒　川　光　流	木・2	人文4	5	A	
16	日本史基礎演習	鈴　木　景　二	火・1	人文1	3	B	
17	日本史概説Ⅱ	鈴　木　景　二	月・3	人文4	5	B	
18	日本史特殊講義	熊　谷　隆　之	木・3	人文605	5	B	
19	古文書学実習	熊　谷　隆　之	木・2	人文605	5	B	
20	歴史文化特殊講義	澤　田　　稔	木・4	人文2	5	B	
21	東洋史概説Ⅱ	澁　谷　由　里	火・2	人文4	5	B	初回に履修レベル確認テストを行いますが、結果によってお断りすることはありません。
22	考古学概論	黒　崎　　直	水・2	人文6	5	B	
23	考古学特殊講義	髙　橋　浩　二	木・2	人文5	5	B～C	
24	国際関係論概論	竹　村　　卓 林　　夏　生	木・1	人文6	5	A	レポート等提出物は、正規受講生と同様
25	国際関係論特殊講義	竹　村　　卓	木・5	人文3	5	B	レポート等提出物は、正規受講生と同様
26	社会文化講読	竹　村　　卓	金・2	人文3	2	C	レポート等提出物は、正規受講生と同様
27	社会学概論	佐　藤　　裕	金・1	人文6	制限なし	B	
28	人文地理学概論	大　西　宏　治	木・2	人文6	5	A	
29	比較文化概論	金　子　幸　代	火・4	人文4	3	A	
30	比較文化演習	金　子　幸　代	木・3	人文419	2	B	

学部名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
31	比較文化実習	金　子　幸　代	木・4	人文 419	2	B	
32	文化人類学概論	竹　内　　潔	木・3	人文 6	10	A	
33	日本の社会と文化	立　川　健　治	月・3	人文 6	5	B	
34	日本文化演習	立　川　健　治	火・4	人文 502	5	B	
35	外国語演習（ロシア語）	吉　田　俊　則 青　木　恭　子	木・2	人文 502	2	B	
36	ロシア文化特殊講義	吉　田　俊　則	月・2	人文 1	5	B	
37	外国語演習（中国語）	齊　藤　大　紀	金・4	人文 LL	5	B	
38	中国文化講読	齊　藤　大　紀	月・5	人文 1	3	B	
39	国際文化概論	齊　藤　大　紀 小　野　直　子 末　岡　　宏 吉　田　俊　則	木・4	人文 6	5	B	
40	アメリカ文化特殊講義	小　野　直　子	木・1	人文 4	講義室に収容 可能範囲内	B	
41	日本文学特殊講義	二　村　文　人	木・5	人文 1	5	B	
42	日本文学特殊講義	呉　羽　　長	水・2	人文 3	5	C	
43	日本文学特殊講義	小　野　　寛 新　谷　秀　夫 関　　隆　司 石王丸　夏陽子 垣　見　修　司	木・2	共通 B21	10	B	
44	朝鮮学入門	和　田　とも美 上　保　　敏	月・5	人文 3	5	A	
45	朝鮮語コミュニケーション （作文）	和　田　とも美	木・2	人文 211	3	C	
46	朝鮮言語文化講読	和　田　とも美 上　保　　敏	金・4	人文 211	3	B	
47	中国言語文化講読	磯　部　祐　子	火・3	人文 417	若干名	C	
48	中国言語文化特殊講義	森　賀　一　恵	木・2	人文 417	5	B	
49	中国言語文化演習	森　賀　一　恵	木・3	人文 417	5	B	
50	中国言語文化講読	大　野　圭　介	金・3	人文 417	3	B	現代中国語の初級を学習済みであることを前提に授業を行います。
51	中国文学概論	大　野　圭　介	木・4	人文 3	5	A	
52	中国語コミュニケーション （会話）	夏　　嵐	月・2	人文 417	4	B	
53	中国語コミュニケーション （会話）	夏　　嵐	月・4	人文 417	4	B	
54	中国語コミュニケーション （作文）	夏　　嵐	火・2	人文 417	3	B	
55	英米言語文化特殊講義	恒　川　正　巳	木・4	共通 E41	3	B	
56	英米言語文化特殊講義	村　上　恭　子	金・3	人文 6	1～2	B	
57	英米言語文化演習Ⅱ	村　上　恭　子	金・2	人文 214	1～2	B	
58	英米言語文化演習Ⅰ	大工原　ちなみ	火・2	人文 1	3	B	

学部名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
59	英米言語文化講読Ⅱ	大工原　ちなみ	月・3	人文214	3	C	
60	ドイツ言語文化演習Ⅱ	北　村　純　一	水・2	人文LL	3	C	
61	ドイツ言語文化演習Ⅰ	北　村　純　一	金・2	人文LL	2	B	
62	ドイツ言語文化特殊講義	別　本　明　夫	火・4	人文416	2	B	
63	ドイツ言語文化講読Ⅱ	別　本　明　夫	木・3	人文416	2	B	
64	ドイツ言語文化講読Ⅱ	宮　内　伸　子	火・3	人文LL	2	C	
65	ドイツ文学史	宮　内　伸　子	木・4	人文LL	5	B	
66	ドイツ言語文化演習Ⅰ	黒　田　　廉	木・1	人文416	3	B	事前に面接を行います。
67	ドイツ言語文化講読Ⅰ	黒　田　　廉	月・5	人文416	3	B	事前に面接を行います。
68	ドイツ言語文化演習Ⅱ	阿　部　美　規	月・5	人文5	3	C	事前に面接を行います。
69	基礎ドイツ語	阿　部　美　規	木・2	人文LL	3	B	事前に面接を行います。
70	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ(1)	ヴォルフガング　ツォウベク	火・2	人文416	3	C	
71	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ(1)	ヴォルフガング　ツォウベク	火・3	人文416	3	B	
72	ドイツ語コミュニケーション（作文）初級	ヴォルフガング　ツォウベク	水・2	人文416	2	B	
73	ドイツ語コミュニケーション（作文）中級	ヴォルフガング　ツォウベク	水・3	人文416	2	C	
74	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ（2）	ヴォルフガング　ツォウベク	金・2	人文416	3	C	
75	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ（2）	ヴォルフガング　ツォウベク	金・3	人文416	3	B	
76	ロシア言語文化講読Ⅰ	中　澤　敦　夫	火・4	人文316	5	B	
77	ロシア言語文化演習Ⅱ	中　澤　敦　夫	木・3	人文316	5	C	
78	ロシア語学概論	中　澤　敦　夫	月・4	人文316	5	B	
79	ロシア語コミュニケーションⅡ（中級）	カザケーヴィチ　ヴェチェスラフ	水・2	人文316	制限なし	C	
80	ロシア語コミュニケーションⅠ（初級）	カザケーヴィチ　ヴェチェスラフ	水・3	人文316	制限なし	C	
81	ロシア言語文化特殊講義	カザケーヴィチ　ヴェチェスラフ	水・4	人文316	制限なし	C	
82	ロシア語コミュニケーションⅢ（上級）	カザケーヴィチ　ヴェチェスラフ	金・2	人文316	制限なし	C	
83	ロシア文化論	カザケーヴィチ　ヴェチェスラフ	金・4	人文316	制限なし	C	
84	生涯学習概論	藤　田　公仁子	火・2	共通D11	10	A	
85	視聴覚教育メディア論	黒　田　　卓	火・5	人文6	5	B	

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
1	心理学研究法	村　上　宣　寛	火・4	人間 142	3	A	
2	認知心理学	小　川　　亮	金・5	総合情報基盤センター 1F端末室	3	A	
3	心理学教育論	小　川　　亮	木・1	人間実践センター 1F教育実践実習室	3	B	
4	発達心理学	姜　　信　善	木・4	人間 341	3	B	
5	学習心理学	村　上　宣　寛	木・3	人間 113	3	B	
6	発達臨床心理学	下　田　芳　幸	火・2	人間実践センター 1F教育実践実習室	5	A	
7	青年心理学	姜　　信　善	月・4	人間 112	3	B	
8	臨床心理学	石　津　憲一郎	水・2	人間実践センター 1F教育実践実習室	3	B	カウンセリングを受けている・通院中の方は、受講の可否を主治医等と相談してください。
9	学級集団心理学	佐　藤　　徳	金・1	人間 141	5	B	
10	教育史	廣　瀬　　信	木・5	人間 112	3	B	
11	学校文化論	北　田　佳　子	木・1	人間 141	3	B	
12	幼児教育課程論	若　山　育　代	木・2	人間 221	3	B	
13	保育内容（健康）	堀　田　朋　基 澤　　聡　美 佐　伯　聡　史	火・1	人間 331	3	B	
14	保育内容（人間関係）	小　林　　真	月・1	人間 111	5	A	
15	保育内容（造形表現）	若　山　育　代	金・2	人間 141	3	B	
16	幼児理解と教育相談	小　林　　真	金・5	人間 111	5	A	
17	社会福祉概論Ⅰ	志　賀　文　哉	金・1	人間 331	5	A	
18	心理学	小　林　　真	金・2	人間 113	3	B	
19	社会学	志　賀　文　哉	金・4	人間 142	5	A	
20	医学概論Ⅱ	布村　忠弘 他	木・2	人間 311	5	B	
21	保育原理Ⅰ	若　山　育　代	火・1	人間 112	3	A	
22	保育原理Ⅱ	若　山　育　代	水・2	人間 311	3	B	
23	精神保健	小　林　　真	金・3	人間 141	5	A	
24	家族援助論	西　館　有　沙	月・1	人間 113	3	A	
25	特別支援教育学Ⅰ	水　内　豊　和	木・2	人間 111	3	A	
26	保健医療論	野　田　秀　孝	火・5	人間 114	3	C	
27	地域と健康	布村　忠弘 他	木・2	人間 311	3	B	
28	スポーツ心理学	福　島　洋　樹	火・2	人間 311	3	B	
29	スポーツ史	大　川　信　行	水・1	人間 331	3	B	
30	運動生理学	堀　田　朋　基	月・1	人間 331	3	A	
31	解剖学	布　村　忠　弘	火・4	人間 332	3	A	
32	スポーツ栄養学	澤　　聡　美	木・2	人間 342	3	B	
33	学校と健康	布　村　忠　弘	木・4	人間 331	3	B	

学部名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
34	スポーツ指導論	佐伯　聡史	金・2	人間 332	3	B	
35	スポーツ運動学	佐伯　聡史	火・3	人間 311	3	B	
36	スポーツ審判論	西川　友之	月・3	人間 311	3	B	
37	スポーツ技術・戦術論	大川　信行	水・2	人間 342	3	B	
38	スポーツ動作分析法	堀田　朋基	火・4	人間 311	3	B	
39	環境とエネルギー	市瀬　和義	水・1	人間 211	3	A	
40	環境測定と誤差	市瀬　和義	木・4	人間 211	3	B	
41	環境の物理的諸問題	市瀬　和義	月・3	人間 221	3	A	
42	化学物質の機能と環境	片岡　弘	火・2	人間各実験室	3	A	講義室については、別途お問い合わせ下さい。
43	基礎生物学	安本　史恵	木・4	人間各実験室	3	B	講義室については、別途お問い合わせ下さい。
44	地球表層変動学	椚座　圭太郎	火・4	人間各実験室	3	B	講義室については、別途お問い合わせ下さい。
45	住環境論	秋月　有紀	水・1	人間 113	3	A	
46	ホームマネジメント	神川　康子	水・2	人間 211	3	B	
47	生活環境デザイン	神川　康子	木・3	人間 211	3	A	
48	カラーコーディネート論	秋月　有紀	火・2	人間 211	3	A	
49	生活工学	秋月　有紀	火・1	人間 211	3	A	
50	都市景観論	秋月　有紀	木・2	人間 114	3	A	
51	テキスタイル性能論	諸岡　晴美	火・4	人間 221	5	A	
52	感性製品設計論	諸岡　晴美	火・2	人間 221	3	C	
53	ヒトの動きの機能解剖学	鳥海　清司	火・1	人間 342	3	A	
54	身体の形態と機能の測定	鳥海　清司	金・3	人間 211	3	B	
55	気候環境論	田上　善夫	月・1	人間 221	3	B	
56	地域企業論	根岸　秀行	木・3	人間 117	3	B	
57	環境歴史学	徳橋　曜	金・4	人間 113	5	A	
58	ヨーロッパ地域史論	徳橋　曜	金・2	人間 112	5	B	
59	コンピュータ概論	黒田　卓	火・1	人間 341	3	A	
60	基本プログラミング	竹村　哲	金・1	総合情報基盤センター 3F端末室	3	A	
61	数理システム概論	山口　範和	火・3	人間 331	3	A	
62	線形システム概論	大森　克史 山口　範和	木・3	人間 331	3	A	
63	情報幾何学	山口　範和	火・2	人間 331	3	B	
64	ヒューマンインターフェース概論	山西　潤一	金・5	総合情報基盤センター 1F端末室	3	A	
65	メディア芸術論	鼓　みどり	火・3	人間 342	3	C	
66	メディアコミュニケーション概論	鼓　みどり	木・2	総合情報基盤センター 2F端末室	3	A	

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：経済学部

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	備考
1	政治経済学	星野富一	火・1 金・3	共通 C12	10	B	13,300 円
2	経済学史	坂口正志	月・3 金・2	経済 401	10	B	13,300 円
3	ジェンダー社会論	小倉利丸	水・2	経済 101	若干名	B	後学期 10/20～12/15（7 回）及び集中（12/26～27）
4	経済史総論	青地正史	火・3 金・1	経済 201	5	A	13,300 円
5	国際経済学	垣田直樹	火・4 木・1	経済 201	5	B	13,300 円
6	地域経済論	小柳津英知	月・2 木・2	経済 201	5	B	13,300 円
7	金融論Ⅱ	本間哲志	月・2 木・2	経済 101	10	B	13,300 円
8	証券市場論	本間哲志	金・4	経済 301	20	B	
9	計量経済学	唐渡広志	月・3 金・2	経済 301	3	B	13,300 円
10	経営史	長谷部宏一	月・1 木・3	経済 301	5	B	13,300 円
11	コーポレート・ファイナンス	鈴木基史 森口毅彦	水・3	経済 301	5	B	前・後学期の通年開講
12	流通総論	河野三郎	月・3 金・2	経済 101	5	B	13,300 円
13	経営情報論	古川勝	火・3 金・1	経済 301	10	B	13,300 円
14	ゲーム分析	水上英貴	金・4 金・5	経済 201	5	B	13,300 円
15	刑事訴訟法	渡邊一弘	火・3 金・1	経済 401	10	B	13,300 円
16	債権法Ⅱ（各論）	橋口賢一	火・4 木・1	経済 401	5	B	13,300 円
17	民事執行法	宮永文雄	月・2	経済 301	10	B	
18	会社法	志津田一彦	月・1 木・3	経済 401	5	B	13,300 円
19	国際企業法務	三浦哲男	月・3	経済 201	5	B	
20	特殊講義　ビジネス法律英語	立石孝夫	金・2	経済 201	10	A	
21	経営経済の基礎数学Ⅱ	白石俊輔	月・4	経済 301	5	A	
22	経営経済の基礎数学Ⅱ	白石俊輔	木・3	経済 201	5	A	
23	マクロ経済学Ⅰ	新里泰孝	水夜・1 水夜・2	経済 201	5	B	13,300 円
24	国際社会学Ⅰ	高山龍太郎	月夜・1	経済 401	10	A～B	
25	環境経済学	龍世祥	金夜・1 金夜・2	経済 201	5	B	13,300 円
26	景気循環論	星野富一	月夜1	経済 301	5	B	
27	地方財政論	中村和之	木夜・1 木夜・2	経済 201	5	B	13,300 円 ミクロ経済学の理解が必須です。
28	経営戦略論	内田康郎	木夜・1 木夜・2	経済 301	5	B	13,300 円
29	流通総論	河野三郎 鳥羽達郎	水夜・1 水夜・2	経済 301	5	B	13,300 円
30	管理会計論	森口毅彦	金夜・1 金夜・2	経済 301	5	B	13,300 円
31	経営統計	白石俊輔	火夜・1 火夜・2	経済 201	5	B	13,300 円

学部名：経済学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
32	税法	伊　藤　嘉　規	火夜・1 火夜・2	経済 401	5	C	13,300 円
33	労働法	竹　地　　潔	水夜・1 水夜・2	経済 401	5	B	13,300 円
34	手形小切手法	石　田　　眞	木夜・1 木夜・2	経済 101	5	C	13,300 円
35	経営学入門	森　岡　　裕	火夜・1 火夜・2	経済 101	10	A	13,300 円

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：理 学 部

番号	授業科目名	学 科	担当教員 氏 名	授業曜日・時限	講義室	受 入 可能人数	難易度	備 考
1	微分積分学Ⅱ	数学科	藤 田 安 啓	月・4	共通 C11	若干名	C	(注 1)
2	応用数学基礎	数学科	古 田 高 士	木・1	共通 C12	若干名	C	(注 1)
3	解析学序論Ⅱ	数学科	吉 田 範 夫	月・4 木・1	理 A337	若干名	C	(注 1) 13,300 円
4	線形代数学序論Ⅱ	数学科	菅 谷 孝	火・1 金・4	理 A336	若干名	C	(注 1) 13,300 円
5	解析学Ⅱ	数学科	池 田 榮 雄	月・5 火・2	理 A238	若干名	C	(注 1) 13,300 円
6	線形代数学Ⅱ	数学科	木 村 巌	月・2 木・3	理 A424	若干名	C	(注 1) 13,300 円
7	位相数学	数学科	永 井 節 夫	火・3 金・3	理 A424	若干名	C	(注 1) 13,300 円
8	複素解析学Ⅰ	数学科	阿 部 幸 隆	水・1	理 A424	若干名	C	(注 1)
9	情報科学序論	数学科	幸 山 直 人	水・3	総合情報基盤センター 4F 端末室	若干名	A	
10	代数学Ⅱ	数学科	木 村 巌	木・2	理 C105	若干名	C	(注 1)
11	幾何学Ⅱ	数学科	古 田 高 士	月・2	理 A425	若干名	C	(注 1)
12	実解析学	数学科	菊 池 万 里	火・2	理 A337	若干名	C	(注 1)
13	微分方程式論	数学科	藤 田 安 啓	木・3	理 A238	若干名	C	(注 1)
14	数値解析学	数学科	池 田 榮 雄	水・2	理 A337	若干名	C	(注 1)
15	情報数理	数学科	幸 山 直 人	金・2	理 A135	若干名	B	(注 1)
16	情報数理特論	数学科	濱 名 正 道	木・2	理 C206	若干名	C	(注 1)
17	応用数理特論	数学科	東 川 和 夫	水・2	理 C206	若干名	C	(注 1)
18	数学特別講義	数学科	久 保 文 夫	火・2	理 C206	若干名	C	(注 1)
19	数学特別講義	数学科	永 井 節 夫	金・2	理 C206	若干名	C	(注 1)
20	物理学序説Ⅱ	物理学科	桑 井 智 彦	木・4	共通 C12	5	A	
21	物理学概論Ⅱ	物理学科	清 水 建 次	木・4	共通 C13	2、3 名	A	
22	力学序論	物理学科	石 川 義 和	火・1	理 A239	3 名程度	A	
23	物理数学Ａ	物理学科	栗 本 猛	金・4	理 A238	3	C	多変数関数の積分と線形代数の基礎を習得していること。
24	力学Ⅱ	物理学科	兼 村 晋 哉	金・3	理 A337	5	B	
25	電磁気学Ⅰ	物理学科	森 脇 喜 紀	木・1 金・2	理 A336	5	A	13,300 円
26	熱力学	物理学科	田 山 孝	火・4	理 A424	3 名程度	B	
27	統計力学	物理学科	飯 田 敏	月・1 火・3	理 A336	5	C	13,300 円 熱力学の内容、力学、電磁気学、量子力学の初歩的内容を習得していること。
28	量子力学Ⅱ	物理学科	兼 村 晋 哉	月・2	理 A238	若干名	C	量子力学Ⅰを履修済みのこと。
29	物性物理学Ａ	物理学科	池 本 弘 之	火・2	理 C104	若干名	B	
30	核・素粒子物理学Ａ	物理学科	兼 村 晋 哉	金・2	理 A337	5	C	
31	電磁波物理学	物理学科	小 林 かおり	水・2	理 A424	5 名程度	B	量子力学あるいは量子化学の初歩的内容を習得していること。
32	化学概論Ⅱ	化学科	宮 澤 眞 宏	木・3	共通 C12	5 名程度	A	
33	化学概論Ⅱ	化学科	林 直 人	木・3	共通 C13	5 名程度	A	
34	放射線基礎学	化学科	鳥 養 祐 二	火・1	共通 C21	若干名	A	

学部名：理 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
35	化学熱力学Ⅰ	化学科	岩　村　宗　高	金・4	理C104	5名程度	A	
36	量子化学Ⅰ	化学科	野　崎　浩　一	火・1	理A238	5名程度	B	
37	有機化学Ⅰ	化学科	樋　口　弘　行	月・5	理A424	5名程度	A	（注1）
38	化学反応学	化学科	大　澤　　力	水・1	理A239	若干名	B	
39	無機化学Ⅰ	化学科	柘　植　清　志	月・2	理A337	5名程度	A	
40	構造有機化学	化学科	林　　直　人	月・1	理A238	5名程度	B	
41	反応有機化学	化学科	横　山　　初	金・2	理A424	5名程度	B	
42	溶液化学	化学科	鈴　木　　炎	金・2	理C204	若干名	C	
43	化学平衡学	化学科	松　山　政　夫	火・1	理C203	若干名	B	化学熱力学を受講済みのこと。
44	材料科学	化学科	波多野　雄　治	火・2	理C203	10名程度	B	
45	基礎植物形態学	生物学科	若　杉　達　也 唐　原　一　郎	火・1	理C105	5	B	
46	動物生理学	生物学科	菊　川　　茂	木・2	理A238	若干名	B	
47	生命情報科学	生物学科	松　田　恒　平	木・4	理A336	5	C	
48	遺伝学	生物学科	山　田　恭　司	木・1	理A238	5	B	
49	動物系統進化学	生物学科	山　崎　裕　治	木・1	理C104	5	B	
50	生体調節学	生物学科	内　山　　実	金・2	理C203	2	C	
51	発生制御学	生物学科	若　杉　達　也	火・2	理A239	5	C	
52	地球科学概論Ⅱ	地球科学科	地球科学科全教員	金・1	共通C21	若干名	A	
53	一般地質学	地球科学科	大　藤　　茂	火・1	理A424	若干名	A	
54	地球流体力学	地球科学科	川　村　隆　一	火・3	理A238	若干名	C	
55	古生物学	地球科学科	柏　木　健　司	月・4	理A239	若干名	B	
56	岩石学	地球科学科	石　崎　泰　男	木・1	理C105	若干名	B	
57	構造地質学	地球科学科	竹　内　　章	金・2	理A238	若干名	B	
58	雲物理学	地球科学科	青　木　一　真 島　田　　亙	火・2	理A336	若干名	C	
59	地球科学特別講義	地球科学科	串　田　圭　司	火・4	理A238	若干名	B	
60	生態学	生物圏環境科学科	石　井　　博	木・1	理A239	若干名	B	
61	環境化学計測	生物圏環境科学科	倉　光　英　樹	火・2	理A424	若干名	B	
62	環境動物生理学	生物圏環境科学科	野　口　宗　憲	金・2	理C105	若干名	B	
63	生理化学	生物圏環境科学科	蒲　池　浩　之	水・2	理C105	若干名	B	
64	保全生物学	生物圏環境科学科	横　畑　泰　志	水・1	理C105	若干名	B	
65	地球生命環境理学	全学科	竹　内　　章 内　山　　実 野　口　宗　憲	月・1	共通C21	10名程度	A	

（注１）当該授業科目履修のためには、開講時以前の全必修科目を修得しているのと同程度の学力を有することが必要です。
履習を決める前に、必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
1	集積回路工学	電気電子システム工学科	岡　田　裕　之	火・2	工210	5	B	
2	ディジタル電子回路	電気電子システム工学科	坂　上　岩　太	火・1	工205	5	B	
3	電磁波工学２	電気電子システム工学科	坂　上　岩　太	金・2	工210	5	B	
4	電気回路１	電気電子システム工学科	作　井　正　昭	月・3	工210	5	A	
5	電動力応用工学	電気電子システム工学科	作　井　正　昭	月・5	工107	3	B	
6	アナログ電子回路２	電気電子システム工学科	佐々木　和　男	火・2	工205	5	B	
7	計算機工学	電気電子システム工学科	鈴　木　正　康	金・4	共通D12	5	A	
8	電力応用工学	電気電子システム工学科	高　橋　隆　一	火・4	工103	3	B	
9	電子物性工学１	電気電子システム工学科	丹　保　豊　和	火・3	工206	3	B	
10	電磁気学１	電気電子システム工学科	中　　茂　樹	金・1	工105	5	B	
11	電気エネルギー工学２	電気電子システム工学科	升　方　勝　己	水・1	工205	5	B	
12	電子物性工学３	電気電子システム工学科	山　崎　登志成	月・1	工207	5	B	
13	電気機器工学１	電気電子システム工学科	大　路　貴　久	金・3	工210	5	B	
14	電子回路演習	電気電子システム工学科	中　島　一　樹	木・1	工205	5	B	
15	電気電子計測工学	電気電子システム工学科	藤　井　雅　文	金・2	工205	5	B	
16	光工学	電気電子システム工学科	伊　藤　弘　昭	月・2	工103	5	B	
17	熱・波動	電気電子システム工学科	山　下　正　人	火・4	共通D22	5	A	
18	電気数学３	電気電子システム工学科	山　下　正　人	水・2	共通D22	5	B	
19	電磁気学１	電気電子システム工学科	山　下　正　人	金・5	共通D12	5	A	
20	通信システム	電気電子システム工学科	荏　戸　立　夫	月・3	工207	3	C	
21	信号処理工学	電気電子システム工学科	荏　戸　立　夫	木・1	工207	3	C	
22	ナノ・量子効果デバイス	電気電子システム工学科	前　澤　宏　一	月・4	工206	3	B	
23	電気数学１	電気電子システム工学科	前　澤　宏　一	火・1	共通B21	3	B	
24	半導体デバイス１	電気電子システム工学科	前　澤　宏　一	火・4	工205	3	B	
25	数値解析・プログラミング２	電気電子システム工学科	チャピ　ゲンツィ 戸　田　英　樹	月・3	工205 工ECS	5	B	
26	システム制御工学２	電気電子システム工学科	チャピ　ゲンツィ	金・3	工103	5	C	
27	知的システム	知能情報工学科	堀　田　裕　弘	月・3	工206	5	B	
28	応用数学Ⅲ	知能情報工学科	石　井　雅　博	金・1	工108	5	B	
29	微分積分Ⅱ	知能情報工学科	角　畠　　浩	水・2	共通B21	10	A	
30	プログラミングⅡ	知能情報工学科	酒　井　　充	木・4	共通D21	5	B	
31	情報セキュリティ	知能情報工学科	田　島　正　登	火・2	工108	5	C	
32	論理情報回路	知能情報工学科	唐　　政	火・4	工108	10	A	
33	マルチメディア工学	知能情報工学科	唐　　政	火・5	工108	10	C	

学部名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
34	電気回路工学	知能情報工学科	中　嶋　芳　雄	月・3	共通 D21	5	B	
35	視覚情報処理	知能情報工学科	中　嶋　芳　雄	水・2	工 108	5	B	
36	計算論	知能情報工学科	廣　瀬　貞　樹	木・3	工 108	5	C	
37	デジタル信号処理	知能情報工学科	廣　林　茂　樹	月・2	工 108	10	B	
38	組込みシステム	知能情報工学科	廣　林　茂　樹	月・4	工 108	10	C	
39	応用数学Ⅰ	知能情報工学科	袋　谷　賢　吉	月・1	共通 C12	5	A	
40	ブレインコンピューティング	知能情報工学科	袋　谷　賢　吉	月・3	工 108	5	C	
41	プログラミング言語論	知能情報工学科	宮　腰　　隆	火・1	工 108	5	B	
42	数値解析	知能情報工学科	吉　澤　壽　夫	月・4	工 207	5	B	
43	離散数学	知能情報工学科	菊　島　浩　二	火・1	工 106	5	A	
44	通信システム	知能情報工学科	菊　島　浩　二	木・4	工 210	5	B	
45	電子回路工学	知能情報工学科	田　端　俊　英	火・2	工 204	10	B	
46	自然言語処理	知能情報工学科	参　沢　匡　将	月・2	工 106	5	B	
47	バイオメカニクス	機械知能システム工学科	石　原　外　美	金・2	工 206	5	B	
48	制御工学第２	機械知能システム工学科	小　原　治　樹	木・2	工 203	5	B	
49	材料力学第２	機械知能システム工学科	五　嶋　孝　仁	月・3	共通 C22	5	B	
50	強度設計工学	機械知能システム工学科	塩　澤　和　章 笠　場　孝　一	木・4	工 103	5	B	
51	基礎材料工学	機械知能システム工学科	髙　辻　則　夫	火・1	工 103	5	B	
52	環境工学概論	機械知能システム工学科	平　澤　良　男	水・1	工 103	5	B	
53	流体力学	機械知能システム工学科	川　口　清　司	火・2	工 207	5	B	
54	基礎流体工学	機械知能システム工学科	川　口　清　司	木・1	工 103	5	B	
55	数値解析	機械知能システム工学科	瀬　田　　剛	水・2	工 105	5	B	
56	応用数学第１	機械知能システム工学科	瀬　田　　剛	金・4	工 205	5	A	
57	精密加工学	機械知能システム工学科	森　田　　昇 山　田　　茂	木・2	工 209 工 210	5	B	
58	シミュレーション工学	機械知能システム工学科	タチアナ ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	金・3	総合情報基盤センター 4F 端末室 工 206	5	B	
59	基礎情報工学	機械知能システム工学科	タチアナ ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	金・5	工 205	5	A	
60	自動車工学	機械知能システム工学科	手　崎　　衆	月・3	工 105	5	B	
61	化学	機械知能システム工学科	手　崎　　衆	水・2	共通 D21	5	A	
62	基礎熱力学	機械知能システム工学科	手　崎　　衆	木・3	工 210	5	B	
63	要素設計学第２	機械知能システム工学科	小　熊　規　泰	火・1	工 206	5	B	
64	力学第２	機械知能システム工学科	小　熊　規　泰	木・4	共通 D22	5	A	
65	微分積分第２	機械知能システム工学科	松　島　紀　佐	月・1	工 205	5	A	
66	複素解析学	機械知能システム工学科	松　島　紀　佐	火・1	工 105	5	B	

学部名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
67	ロボット工学	機械知能システム工学科	関 本 昌 紘	金・4	工 206	5	B	
68	基礎生物学	生命工学科	磯 部 正 治	木・4	工 207	5	A	
69	化学生物分離工学	生命工学科	川 崎 博 幸	月・2	工 105	5	C	
70	化学生物物質移動論	生命工学科	川 崎 博 幸	火・3	工 105	5	B	
71	基礎生理学	生命工学科	黒 澤 信 幸	月・2	工 206	5	B	
72	細胞代謝学Ⅱ	生命工学科	佐 山 三千雄	火・1	工 209	10	B	
73	生化学Ⅱ	生命工学科	佐 山 三千雄	木・1	工 209	10	B	
74	電気工学概論	生命工学科	須 加 実	水・3	工 207	5	B	
75	生物反応工学	生命工学科	星 野 一 宏	金・2	工 202	5	B	
76	遺伝子工学Ⅰ	生命工学科	安 川 洋 生	木・2	工 206	5	B	
77	基礎生物学	生命工学科	安 川 洋 生	木・4	工 205	5	A	
78	環境衛生工学	生命工学科	山 本 辰 美	火・2	工 202	5	B	
79	データ解析概論	生命工学科	黒 岡 武 俊	火・2	工学部端末室	5	B	
80	システム工学	生命工学科	黒 岡 武 俊	水・2	工 203	5	B	
81	細胞生物学	生命工学科	篠 原 寛 明	水・1	工 208	5	B	
82	生命計測工学	生命工学科	川 原 茂 敬	火・1	工 207	5	B	
83	生物物理学	生命工学科	川 原 茂 敬	水・2	工 208	5	B	
84	生物化学工学Ⅱ	生命工学科	森 英 利	火・4	工 107	5	A	
85	物理化学Ⅰ	生命工学科	森 英 利	金・4	工 203	5	B	
86	健康・福祉工学	生命工学科	中 村 真 人	月・4	工 203	5	B	
87	無機材料化学	環境応用化学科	會 澤 宣 一	月・5	工 105	5	C	
88	無機化学	環境応用化学科	會 澤 宣 一	金・5	工 108	5	A	
89	高分子物性化学	環境応用化学科	伊 藤 研 策	月・2	工 207	10	C	
90	界面材料工学	環境応用化学科	伊 藤 研 策	水・2	工 204	10	C	
91	生化学Ⅱ	環境応用化学科	小 野 慎	水・2	工 103	2	B	
92	高分子合成化学	環境応用化学科	北 野 博 巳	火・3	工 207	5	B	
93	高分子材料化学	環境応用化学科	北 野 博 巳	木・2	工 204	5	B	
94	工学特論（有機合成化学）	環境応用化学科	黒 田 重 靖	木・1	工 105	5	B	
95	物理化学Ⅰ	環境応用化学科	吉 村 敏 章	月・1	共通 D22	5	A	
96	量子分子工学	環境応用化学科	吉 村 敏 章	金・2	工 107	5	B	
97	有機工業化学	環境応用化学科	米 山 嘉 治	金・1	工 203	5	B	
98	有機材料工学	環境応用化学科	米 山 嘉 治	金・5	工 102	5	B	
99	環境保全化学	環境応用化学科	加賀谷 重 浩	木・1	工 202	5	B	

学部名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　　考
100	分析化学	環境応用化学科	加賀谷　重　浩	金・4	工207	5	A	
101	化学工学概論	環境応用化学科	劉　　貴　慶	火・2	工105	5	B	
102	分子構造解析演習	環境応用化学科	遠　田　浩　司	火・2	工206	5	C	分子構造解析を履修済みか、相当の知識を有していることが前提となります。
103	機器分析	環境応用化学科	遠　田　浩　司	木・2	工207	5	C	
104	工学特論(分子固体物性工学)	環境応用化学科	宮　崎　　章	月・2	工203	10	C	初歩的な量子化学の内容を履修してあることを前提とします。
105	組織制御工学	材料機能工学科	池　野　　進	月・2	工102	2	A	
106	循環資源材料工学Ⅱ	材料機能工学科	佐　貫　須美子	月・4	工208	3	C	
107	物理化学Ⅰ	材料機能工学科	佐　貫　須美子	木・4	工206	3	B	
108	物理化学Ⅲ	材料機能工学科	佐　貫　須美子	金・3	工105	3	B	
109	循環資源材料工学Ⅰ	材料機能工学科	砂　田　　聡	水・2	工210	10	B	
110	材料環境学	材料機能工学科	砂　田　　聡	木・5	工202	5	C	
111	微粒子工学	材料機能工学科	高　瀬　　均	水・2	工102	5	C	
112	粉体物性工学	材料機能工学科	高　瀬　　均	木・2	工108	5	B	
113	材料物理化学	材料機能工学科	寺　山　清　志	月・3	工102	3	C	
114	材料工学序論Ⅱ	材料機能工学科	寺　山　清　志	火・2	工102	5	A	
115	固体物性工学Ⅱ	材料機能工学科	西　村　克　彦	水・1	工203	5	C	
116	固体物性工学序論	材料機能工学科	西　村　克　彦	金・2	工105	5	C	
117	素形材工学Ⅱ	材料機能工学科	古　井　光　明	月・1	工203	5	B	
118	相変態序説Ⅰ	材料機能工学科	松　田　健　二	月・2	工205	10	B	
119	物理学演習	材料機能工学科	山　根　岳　志	金・3	工208	5	A	
120	力学・波動	材料機能工学科	佐　伯　　淳	木・1	工203	5	A	

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

平成　　年　　月　　日

富山大学公開授業　　受講希望調書
（五福キャンパス）

住　　所	〒		
フリガナ 氏　　名		性 別	男 ・ 女
電　　話 (携帯電話)			
年　　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mailアドレスをご記入下さい。 e-mail			

富山大学公開授業として、下記授業科目の受講を希望します。

記

学 部 名 等		
授 業 科 目	番　号 (　　)	
担 当 教 員		
授業曜日・時限	曜日　　限	

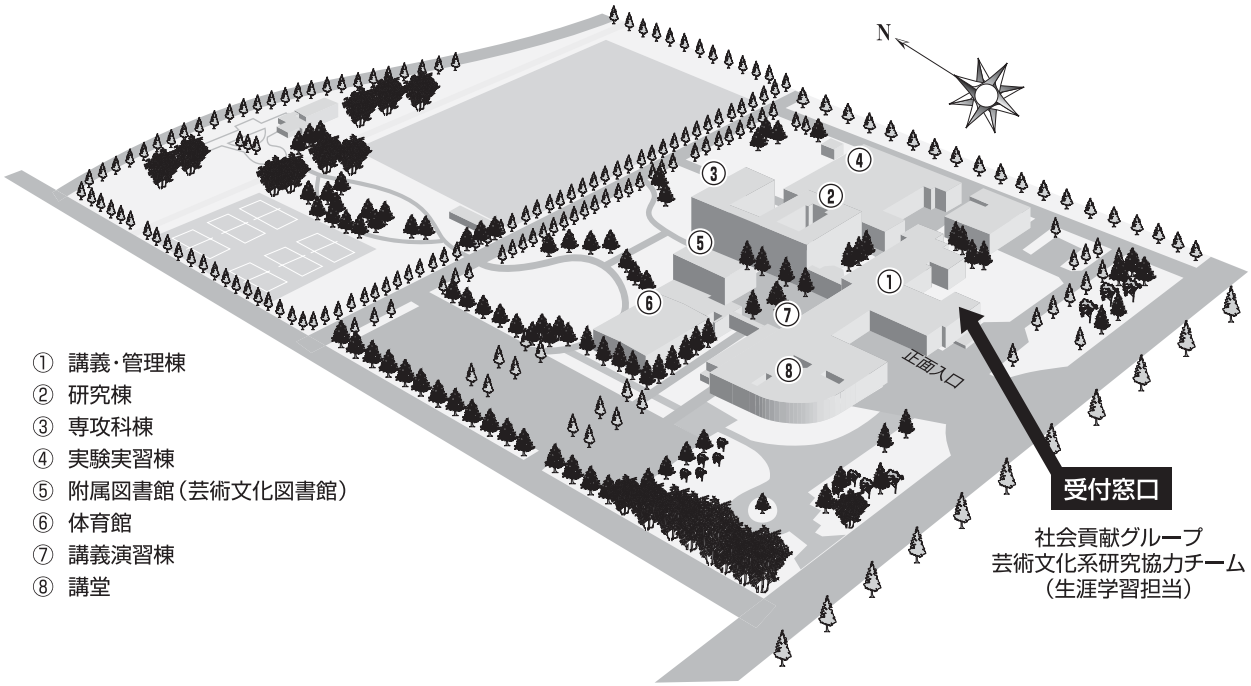
※　本調書は、１授業科目ごとに１枚とし、**９月６日(月)～９月24日(金) まで** に五福キャンパス受講生窓口（富山大学社会貢献グループ地域連携チーム）に提出してください（郵送あるいはFAXも受付けます)。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写して使用願います。
　なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※　「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

（切り取り線）

高岡キャンパス



① 講義・管理棟
② 研究棟
③ 専攻科棟
④ 実験実習棟
⑤ 附属図書館（芸術文化図書館）
⑥ 体育館
⑦ 講義演習棟
⑧ 講堂

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P35 ～ P36 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分していますので、参考にしてください。

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの

なお、「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合には受講できないことがあります。

（開講期間及び授業時間）

3　**開講期間は、平成 22 年 10 月 4 日 (月) ～平成 23 年 2 月 2 日 (水) まで** です。

授業時間は次のとおりです。

時　限	1	2	3	4	5
時　間	8 ：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00

（試聴授業）

4　授業の初回及び２回目は試聴授業として扱います。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

1　本要項に添付してある「受講希望調書（高岡キャンパス）」を**９月６日（月）から９月24日（金）まで**に下記高岡キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはFAXでお願いいたします。

高岡キャンパス受講生窓口は、次のとおりです。

富山大学社会貢献グループ　芸術文化系研究協力チーム（生涯学習担当）
〒933-8588　富山県高岡市二上町180
TEL：0766-25-9138（土・日、祝日を除く 9:00 ～ 17:00）
FAX：0766-25-9212

2　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「試聴証」をお渡しします。

この試聴証は、試聴期間中にお付けいただきますので、紛失されないようにご注意願います。

（受講の試聴日）

3　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」（授業の１回目及び２回目）を設けます。

２回目試聴日までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

なお、試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

4　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、試聴日に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、高岡キャンパス受講生窓口にご提出ください。

高岡キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認のうえ、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届
・受講料
・写真（受講証用：2.5㎝× 3.5㎝）
・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等の写し

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、高岡キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。

受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　8,300 円

（消費税込みです。**授業科目によっては受講料が 8,300 円以外の科目があります。**

その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他の費用（材料費等）は、受講生の負担となります。

（受講証の交付）

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は必ず着用願います。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講について）

3　休・補講の連絡については芸術文化系学務グループ掲示板（A棟１階　学務グループ入り口前）で周知しています。

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承くだい。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　受講生は、図書館の利用ができますので、高岡キャンパス受講生窓口まで申し出てください。

（損害賠償）

6　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

7　受講生は、学生教育研究災害傷害保険に加入できます。この保険は、授業中、通学中の事故及び学校施設等相互間の移動中に身体に傷害を被った場合に保険金が支払われる制度です。

なお、科目によっては当該保険に必ず加入していただく科目がありますのでご注意願います。

（保険加入が必要な科目は「オープン・クラス授業科目一覧」備考欄に記載してあります。）

保険料は 950 円です。

加入される場合は、高岡キャンパス受講生窓口で手続きを行ってください。

（その他）

8　キャンパスには、駐車場がありますが、事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

9　授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「富山大学授業案内」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください。

オープンクラス授業科目一覧

（注意）
①講義室の収容人員の都合及びパソコン等機器の不足により受講できない場合があります。
②保険欄に〇印がある授業科目を受講される場合は、必ず「学生教育研究災害傷害保険」に加入していただきます。
③授業曜日・時限については、変更もありますので、あらかじめご了承願います。
④講義室等については、別途お知らせします。

学部名：芸術文化学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	学年	授業曜日 ・時限	受　入 可能人数	難易度	試聴日	保険	備　考
1	図形情報実習	辻　合　秀　一	3	月・1～2	若干名	B	10/4･18		12,300 円
2	イングリッシュ・コミュニケーション入門2	B．ウィルソン R．カーティス	1	月・2	若干名	B	10/4･18		
3	文化と行政	伊　藤　裕　夫	2	月・2	若干名	B	10/4･18		
4	家具構法	丸　谷　芳　正	3	月・2	若干名	B	10/4･18		
5	イングリッシュ・コミュニケーション中級2	B．ウィルソン R．カーティス	2	月・3	若干名	B	10/4･18		
6	ＵＮＩＸとプログラミングの基礎2	近　藤　　潔 小　松　裕　子	2	月・3	若干名	B	10/4･18		
7	異文化理解文献研究（英語）	小　林　和　子	3	月・3	若干名	B	10/4･18		
8	インターネット英語	渡　邉　康　洋	2	月・4	若干名	B	10/4･18		
9	異文化理解文献研究（中国語）	山　田　眞　一	3	月・4	若干名	B	10/4･18		ピンインが正しく読め、辞書をひくことができること。
10	文化政策論	伊　藤　裕　夫	1	月・5	若干名	B	10/4･18		
11	建築とリサイクル	堀　江　秀　夫	1	火・1	10	B	10/5･12		
12	金属材料加工法	長　柄　毅　一	2	火・1	若干名	B	10/5･12		
13	デザイン史	大　熊　敏　之	2	火・1	若干名	B	10/5･12		
14	イングリッシュ・コミュニケーション入門2	B．ウィルソン R．カーティス	1	火・2	若干名	B	10/5･12		
15	意匠と文様	大　熊　敏　之	2	火・2	若干名	B	10/5･12		
16	アートマネジメント論（公演芸術）	伊　藤　裕　夫	2	火・2	若干名	B	10/5･12		文化施設関係者、文化団体・NPO関係者の受講を歓迎します。
17	金属工芸技術史概論	三　船　温　尚	2	火・3	若干名	B	10/5･12		学生受講者数等を勘案して受け入れを判断します。
18	中国の言語と文化	山　田　眞　一	2	火・3	若干名	B	10/5･12		ピンインが正しく読め、辞書をひくことができること。
19	近代デザイン工芸論	大　熊　敏　之	2	火・3	若干名	B	10/5･12		
20	塗料化学	村　田　　聡	3	火・3	数名	B	10/5･12		
21	造形材料（有機材料）	村　田　　聡	2	水・1	数名	B	10/6･13		
22	音楽文化論	島　添　貴美子	2	水・1	若干名	B	10/6･13		

学部名：芸術文化学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	学年	授業曜日 ・時限	受　入 可能人数	難易度	試聴日	保険	備　考
23	伝統思想論	伊　東　順　二	3	水・1	若干名	B	10/6·13		
24	生命環境	佐　山　三千雄	1	水・2	10	B	10/6·13		
25	情報造形論	伊　東　順　二	2	水・2	若干名	B	10/6·13		
26	電子ビジネス概論	竹　村　　譲	2	木・1	10	B	10/7·14		
27	思想と倫理	松　崎　一　平	1	木・2	若干名	B	10/7·14		
28	芸術の社会学	伊　東　順　二	3	木・2	若干名	B	10/7·14		
29	イングリッシュ・コミュニケーション入門2	B．ウィルソン R．カーティス	1	木・3	若干名	B	10/7·14		
30	デザインとユビキタス社会	竹　村　　譲	3	木・3	10	B	10/7·14		
31	デザインの世界	前　田　一　樹	1	木・4	若干名	B	10/7·14		
32	デジタルコンテンツ技術論	辻　合　秀　一	1	金・1	若干名	B	10/8·15		
33	工芸・デザイン材料	堀　江　秀　夫 村　田　　聡 長　柄　毅　一	1	金・1	10	B	10/8·15		
34	工芸プロダクト・制作	林　　暁 渡　邉　雅　志	3	金・1～2	若干名	B	10/8·15		12,300円
35	美術の楽しみ（色で表現する）	安　達　博　文 高　島　圭　史	2	金・2	若干名	B	10/8·15		
36	木質材料入門	堀　江　秀　夫	1	金・3	10	B	10/8·15		
37	光と色彩の科学	長　山　信　一 野　瀬　正　照 河　原　雅　典	2	金・3	3	B	10/8·15		
38	視聴覚教育メディア論	黒　田　　卓	2 3	金・4	若干名	B	10/8·15		
39	金工基礎演習	清　水　克　朗 ペルトネン　純子	1	金・4～5	若干名	B	10/8·15		開講期間：10/8～11/26·4限
40	生型鋳造	清　水　克　朗	2	火・4～5 木・4～5	若干名	B	10/5·7		12,300円 開講期間：10/5～11/25
41	漆塗装	齊　藤　晴　之 高　橋　誠　一	2	火・4～5 木・4～5	2	B	10/5·7		12,300円 開講期間：10/5～11/25
42	抽象立体表現	中　村　滝　雄	2	木・4～5	3	B	12/2·9		開講期間：12/2～2/3
43	ビジュアルコミュニケーション演習A	前　田　一　樹 長　岡　大　樹	2	火・4～5	若干名	B	11/30·12/7		開講期間： 11/30～2/1
44	環境造形C（金属）	中　村　滝　雄	3	火・4～5 木・4～5	3	B	10/5·7		12,300円 開講期間：10/5～11/25
45	漆造形表現	齊　藤　晴　之	3	火・4～5 木・4～5	2	B	11/30·12/2		12,300円 開講期間： 11/30～2/1
46	石膏鋳造	清　水　克　朗	3	火・4～5 木・4～5	若干名	B	11/30·12/2		12,300円 開講期間： 11/30～2/1
47	サインデザイン演習	武　山　良　三	3	火・4～5 木・4～5	若干名	B	11/30·12/2		12,300円 開講期間： 11/30～2/1

平成　　年　　月　　日

富山大学公開授業　　受講希望調書
（高岡キャンパス）

住　　所	〒		
フリガナ 氏　　名		性 別	男 ・ 女
電　　話 （携帯電話）			
年　　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mailアドレスをご記入下さい。 e-mail			

（切り取り線）

富山大学公開授業として、下記授業科目の受講を希望します。

記

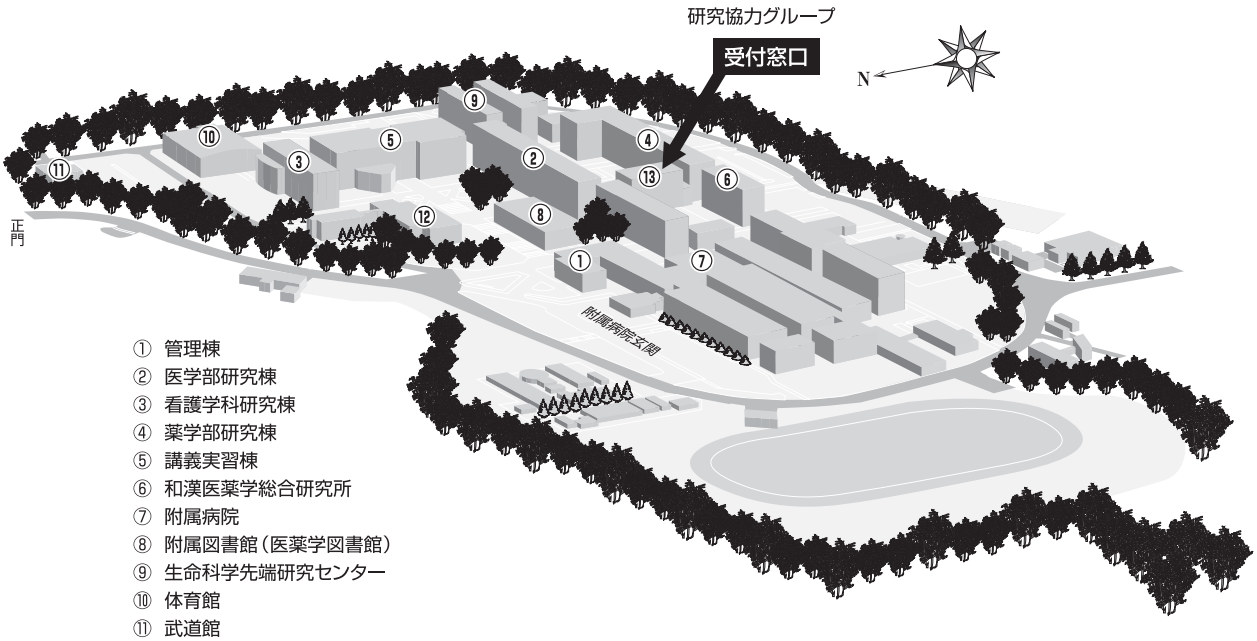
学 部 名 等		
授 業 科 目	番　号 （　　）	
担 当 教 員		
授業曜日・時限	曜日　　限	

※　本調書は、１授業科目ごとに１枚とし、**９月６日（月）～９月24日（金）まで**に高岡キャンパス受講生窓口（富山大学社会貢献グループ芸術文化系研究協力チーム（生涯学習担当））に提出してください（郵送あるいはFAXも受付けます）。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写して使用願います。
　なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※　「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

杉谷キャンパス


研究協力グループ
受付窓口
N
正門
附属病院玄関
① 管理棟
② 医学部研究棟
③ 看護学科研究棟
④ 薬学部研究棟
⑤ 講義実習棟
⑥ 和漢医薬学総合研究所
⑦ 附属病院
⑧ 附属図書館（医薬学図書館）
⑨ 生命科学先端研究センター
⑩ 体育館
⑪ 武道館
⑫ 福利・厚生棟
⑬ 共同利用研究棟

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P46 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分していますので、参考にしてください。

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

なお、「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合には受講できないことがあります。

（開講期間及び授業時間）

3　**開講期間は、平成 22 年 10 月４日 (月) ～平成 23 年２月２日 (水) まで** です。

授業時間は、次のとおりです。

時　限	1	2	3	4	5	夜１限（６限）	夜２限（７限）
時　間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

（試聴授業等）

4　授業の初回及び２回目は試聴授業として扱い、また、最終回の授業は単位認定のための試験が実施されることが多いため、非公開授業とします。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

1　本要項に添付してある「受講希望調書（杉谷キャンパス）」を**９月６日（月）から９月24日（金）まで**に杉谷キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはFAXでお願いいたします。

2　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴期間中にお付けいただきますので、紛失されないようご注意願います。

（受講の試聴日）

3　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」（授業の１回目及び２回目）を設けます。２回目試聴日までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

なお、試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

4　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴期間中に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、杉谷キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

杉谷キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届

・受講料

・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

杉谷キャンパス受講生窓口は、次のとおりです。

富山大学研究協力グループ
〒930-0194　富山市杉谷2630
TEL　076－434－7683　FAX　076－434－4656

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、杉谷キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。

受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　8,300円

（消費税込みです。**授業科目によっては受講料が8,300円以外の科目があります。**
その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。

（受講証の交付）

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。

また、複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１部のみの発行となります。既に受講証の交付を受けている場合には、手続きの際に受講証をご提示ください。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講について）

3　休・補講の連絡については教員の指示や学部等掲示板での周知にご注意ください。

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　受講生は、図書館の利用ができます。利用の際には、受講証をご提示ください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　受講生は、学生教育研究災害傷害保険に加入できます。この保険は、授業中、通学中の事故及び学校施設等相互間の移動中に身体に傷害を被った場合に保険金が支払われる制度です。

なお、科目によっては当該保険に必ず加入していただく科目がありますので、ご注意願います。

保険料は年間 950 円～ 1,200 円です。

加入を希望される場合は、杉谷キャンパス受講生窓口でご確認ください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共の交通機関等をご利用ください。なお杉谷キャンパスの駐車場は有料となっております。

自家用車でのトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

1　授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「富山大学授業案内」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください。

なお、「オープン・クラス」に関する授業内容等については、下記においてもお問い合わせできます。

医薬系学務グループ　教務チーム　　TEL ０７６－４３４－７１２６

2　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧の説明等

1　「授業曜日・時限」欄の「金・３」とは、金曜日の３限を示します。
　なお、授業時間は、次のとおりとなっています。

時　限	1	2	3	4	5	夜１限 （６限）	夜２限 （７限）
時　間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

2　難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分しています。
　A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）
　B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）
　C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

3　**受講料（すべて消費税込みです。）が 8,300 円以外の科目については、備考欄にその金額を記載してあります。**

4　一部、学期の途中から始まる授業があります。この授業の受講を希望する方は、授業の開始日に杉谷キャンパス受講生窓口において指示を受けて下さい。

5　事前に教室配置図等で講義室をご確認ください。
　なお、受講者数等の関係で講義室が変更になることがあります。教員の指示や変更掲示にご注意ください。

オープン・クラス授業科目一覧

○教養教育

学部等名：教養教育（杉谷）

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	試聴日	備考
1	日本の歴史と文化	谷口美樹	木・2	203	若干名	A	10/7	
2	ジェンダー論	谷口美樹	金・1	203	若干名	A	10/8	
3	物理学Ⅱ	吉田勝一	火・1	202	5	A	10/5、10/12	
4	数理科学	笹野一洋	月・3	202	若干名	A	10/4、10/18	
5	線形代数学	笹野一洋	火・2	302	若干名	A	10/5、10/12	
6	現代物理学入門	山口直洋 吉田勝一	金・2	202	若干名	A	10/8、10/15	
7	生物無機化学入門	杉森保	火・2	303	5	B	10/5、10/12	
8	自然現象のモデル化とその解析	笹野一洋	金・2	203	若干名	B	10/8、10/15	

○専門科目

学部名：医学部

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	試聴日	備考
1	医学英語Ⅰ	木村裕三	水・2	101	若干名	C	10/6、10/13	Ⅰ（アイ）コースのみ

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

平成　　年　　月　　日

富山大学公開授業　　受講希望調書
（杉谷キャンパス）

住　　所	〒		
フリガナ 氏　　名		性 別	男 ・ 女
電　　話 （携帯電話）			
年　　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mailアドレスをご記入下さい。 e-mail			

（切り取り線）

富山大学公開授業として、下記授業科目の受講を希望します。

記

学 部 名 等		
授 業 科 目	番　号 （　　）	
担 当 教 員		
授業曜日・時限	曜日　　限	

※　本調書は、１授業科目ごとに1枚とし、**９月６日（月）～９月24日（金）まで** に杉谷キャンパス受講生窓口（富山大学研究協力グループ）に提出してください（郵送あるいはFAXも受付けます）。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写して使用願います。
　なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※　「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

高岡キャンパス

高岡市二上町180
（芸術文化学部）



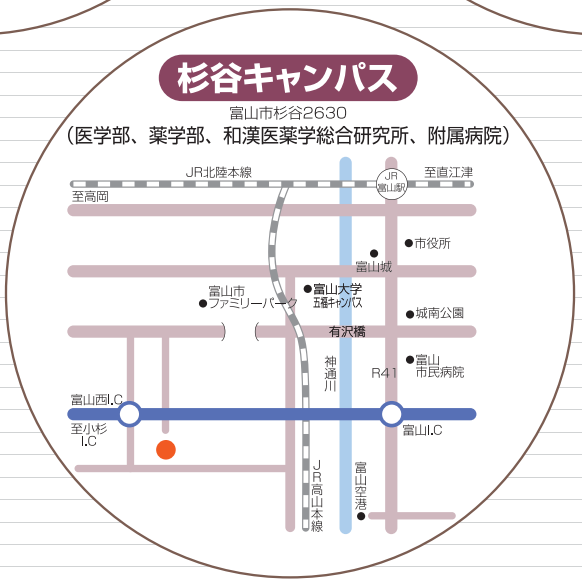
五福キャンパス

富山市五福3190
（人文学部、人間発達科学部、経済学部、理学部、工学部）



杉谷キャンパス

富山市杉谷2630
（医学部、薬学部、和漢医薬学総合研究所、附属病院）



富山大学地域連携推進機構 生涯学習部門

〒930-8555　富山市五福3190番地　TEL076-445-6956　FAX076-445-6033
ホームページアドレス　http://www.life.u-toyama.ac.jp/
Eメール：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。